

施設利用料金

交通のご案内

室名	1日	午前 9:00~16:30	午前 9:00~12:30 又は 午後 13:00~16:30
東丘庵	2,400	1,200	
仰西庵	2,800	1,400	
第一和室	5,000	2,500	
第二和室	2,800	1,400	
第三和室	1,800	900	
第一洋室	1,800	900	
第二洋室	1,800	900	

利用のご案内

- ◆ 利用の内容によって申込み受付期間が異なります。下表にてご確認ください。
- ◆ 毎月の初日受付は、先着順受付となります。初日受付以降の利用の空き状況は、直接ご来館いただくか、ホームページ、電話、FAXにて、ご確認ください。なお、電話等での返信されは、原則、1週間を期限とし、期間内に、下記の申込手続きをお願いします。
- ◆ 申込手続きは、原則、東山荘へご来莊の上、施設利用申込書を提出し、施設利用料をお支払いいただくことで完了します。(振込での入金も可能です。手数料はご負担願います。)
- ◆ 納められた施設利用料は、原則としてお返しできませんのでご留意ください。但し、利用日の2週間前までに利用の取り消しを申し出で所定の手続きをされた場合は、半額をお返しすることができます。
- ◆ ご不明なことなどありましたら、職員にご相談ください。



名古屋市 東山荘 どぅざんそう

開館時間
9:00~16:30 (休館日を除く)

休館日
毎週月曜日 (月曜日が祝休日の時はその直後の休日でない日)、年末年始 (12月29日~1月3日)
※その他、設備点検などのため、臨時休館する場合があります。

〒467-0028

名古屋市瑞穂区初日町二丁目3番地
電話・FAX 052-831-2672
ホームページ
http://www.bunka758.or.jp/scd23_top.html

管理運営：公益財団法人名古屋市文化振興事業団

庭園見学について

- ◆ 庭園の見学は無料です。ただし、ペット等の随伴はお断りいたします。

時間 9:00~16:00

区分	受付期間
茶道、花道等の伝統的芸術に関する場合	使用しようとする日の属する月の6か月前の月の1日から
その他の場合	使用しようとする日の属する月の3か月前の月の1日から

(1日が休館日の場合は、その直後の休館日でない日)

東山荘について

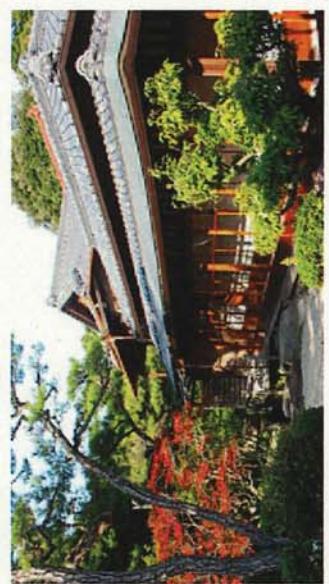
東山荘は、綿布商の伊東信一氏により、山崎川東岸の約 12,000 m² (約3,600坪) の敷地に、大正初年から10年余をかけ建造されました。東山荘の名は、伊東氏の山荘の意味であり、氏の命名によるものです。



昭和11年に名古屋市に遺贈された東山荘は、市長公舎として長らく使用された後、昭和43年より、茶室、和室などの貸室として一般利用されています。

建物は、東から西へ雁行形に造営された建坪160坪の2階建てで、大正期の創建ですが、明治期の様式が多く見受けられ、その後の洋風化へと続く建築様式の変遷をうかがい知ることができます。

庭園は、建物を中心いて、玄関前庭・書院の庭・仰西庵露地・東丘庵露地の4庭と自然樹林で構成され、各庭に燈籠・つくばい・満天星ツツジを配し、春のさくらから、初夏の新緑のすがすがしさ、秋のもみじや満天星ツツジの紅葉と1年を通して四季折々の風情を堪能できます。



東山荘は、平成3年に茅葺の表門と錦板瓦の堀が名古屋市都市景観重要建築物に指定され、また、平成25年には、建物全体が国の登録有形文化財(建造物)に登録されました。

利用のご提案

東山荘は以下のようにご利用いただけます。(料金は一例)

茶会…和室にはそれぞれ水屋が備わっており、道具の貸し出しも無料で行っております。(茶筅、茶杓、炭俵、消耗品はご用意ください。)

全 室 1日利用→ 18,400円

仰 西 庵 1日利用→ 2,800円

俳句・短歌・朗読会…風情ある茶室や洋室でも文学を楽しむことができます。

東丘庵 半日利用→ 1,400円
第二洋室 半日利用→ 900円



結婚式前撮り…懇親会のある建物が、和装をより引き立てます。
庭園露地や前庭・表門での撮影も可能です。

第二和室 1日利用→ 2,800円

教室…フリワーアレンジメント教室など、作品づくりの場として、ご利用いただけます。

第二洋室 1日利用→ 1,800円

会合・会議…格調高い洋室は少人数での会合や会議に最適です。
第一洋室 半日利用→ 900円

食事会…庭園を眺めながらのお食事も格別です。
※食事会の手配等については、ご相談ください。
※アルコールはご遠慮ください。

第三和室 1日利用→ 1,800円



東丘庵 仰西庵外観

室名	解説
東丘庵	(六畳) 平五畳向板逆勝手の茶室。床は楓 北に面し、晚秋まで紅葉が楽しめる。
仰西庵	(四畳半) 床の間付で末柱には藤の自然木を用い、手前座上はよしす天井、貴人座上は杉板板天井。
第一和室	(主室十二畳半、次の間十畳) 主室天井は吹き格子天井。縁側から眺める庭は格別。
第二和室	(八畳半) 舞台造りの縁側から眺めは木々が絡み合い、新緑と紅葉は絶景。
第三和室	(八畳) 使ひ勝手よく、一間床の間付き縁側から眺める紅葉が美しい。
第一洋室	(十二畳) 前庭に面し、数寄屋風の造りで落ち着いた和の趣。
第二洋室	(八畳) 白畳の天井で、窓と引戸にはステンドグラスを配した豪華な雰囲気。



東丘庵

第一洋室

第二和室

名古屋市 東山莊

庭園見学無料

約12,000平方メートル(約3,600年)の広大な敷地に、建物(約160年)を中心に、広場と敷地を配し、流れと池泉を掘り、自然の地形と樹林を利用して、渓谷と大池を山峰に組み、橋を架け、園路をめぐらした自然回遊式の林泉庭園です。



正門
本玄閣
書院(第1和室)
第2和室(二階堂敷)
仰西庵

名古屋市瑞穂区初日町2丁目3番地
外周園路
中園路
向田橋
橋
池
桂山水
大つくばはい
春日灯籠
庭園入口
第二和室
書院(第1和室)
本玄閣
四阿棚
藤棚
門
駐車場

名古屋市文化振興事業団
公益財團法人 名古屋市文化振興事業団
<http://www.bunka75b.or.jp>

電話・FAX (C52)831-2672

住所
交通のご案内

名古屋市金山筋3番3号通勤専用駐車場「田辺通2丁目」下車
地下鉄東山線「金山」下車
「名城線純利ヒビリセシター駅」西へ徒歩20分

室名
東丘庵
仰西庵
第一洋室
第二洋室
第三和室
第二和室
第一和室
仰西庵

1日(午前9時～午後4時30分)	2,400円	2,800円	5,000円	2,800円	1,800円	1,800円
午前(午前9時～午後4時30分) 午後(午後1時～午後4時30分)	1,200円	1,400円	2,500円	1,400円	900円	900円

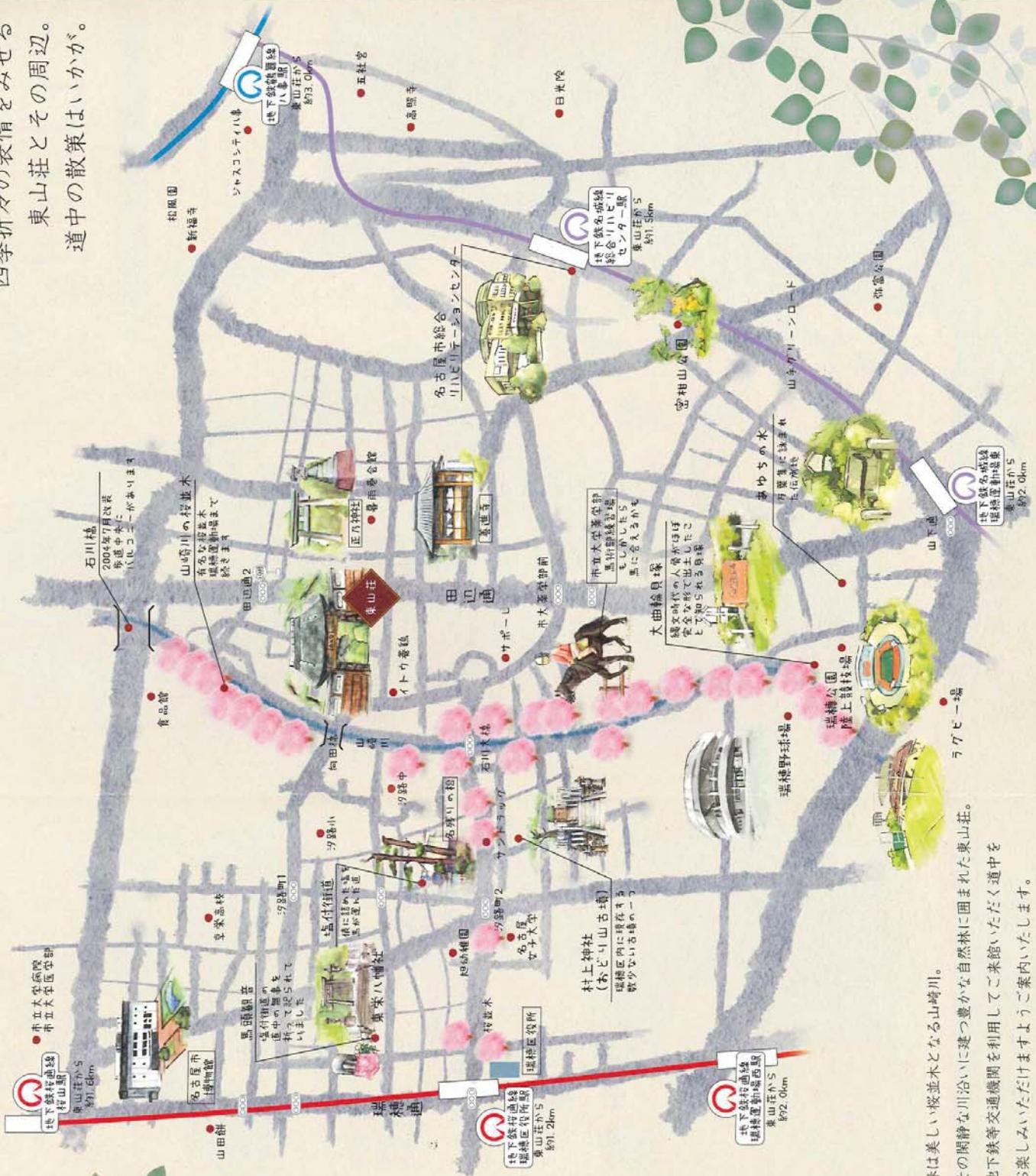
使用料

東山莊

散策マップ

NAGOYA
TOZANSO

四季折々の表情をみせる
東山莊とその周辺。
道中の散策はいかが。



東山莊は、名古屋市中区錦町2、錦町伊東信一氏(故人)より、昭和11年11月23日に名古屋市に遺贈されたものです。

伊東氏は、山崎川沿いの所有地に、茶道の好みを生がれまして、大正初年から10年余をかけて、この別荘を造りました。庭園は、自然林を生かして、造り込まれます。その奥には、かつて茶室がありましたが、昭和23年3月熱田神宮に移築されて、茶室となりました。東山莊の名は、伊東氏の山莊の意味であり、氏の命名によるものであります。

市の所有となるたった東山莊は、昭和14年10月3日から公園として一般開放されましたが、4年後、昭和18年11月から市長公舎として管理されきました。

昭和42年に修復工事が行われ、昭和43年4月1日の公会事業の用に供するという寄贈者の遺志を生かして、再び一般開放されました。

利用のご案内

1. 使用の申し込みは、使用許可申請書にご記入のうえ、東山莊事務室へお申し込みください。
2. 受付時間は午前9時から午後4時30分までです。
3. 申込受付は、茶道、華道等の伝統芸術に関する行事の場合は、使用する月の6か月前の月の1日から、その他の行事の場合は、使用する月の3か月前の月の1日からです。(1日が休館日の場合は、その直後の休館日でない日)
4. 使用料は料金と同時に納入してください。原則としてお返しはいたしません。ただし使用日の前14までに使用の取消しを申し出で認められたときは、使用料の2分の1をお返しいたします。
5. 使用を承認された時間は、準備や後始末に要する時間を含んでおりまますので、必ず時間内に使用を終えてください。
6. 会場の準備や後片付けなどは、使用者負担いたします。
7. 特別の設備を設けたり、館に備えてある器具の使用については、事務室に申し出で指示を受けてください。
8. 休館日は次のとおりです。
毎週月曜日(国民の休日)
国民の休日(ない日)
12月29日から1月3日
9. その他くわしいことは事務室までお問い合わせください。
10. 使用料に含まれましては、裏面をご覧ください。

春は美しい桜並木となる山崎川。
その閑静な川沿いに建つ豊かな自然林に囲まれた東山莊。
地下鉄等交通機関を利用してご来館いただく道中をお楽しみいただけますようご案内いたします。